

令和4年度「数学B」シラバス

科目名	学年	単位数	使用教科書	使用副教材
数学B	3	2	高等学校 数学Ⅱ(数研出版) 高等学校 数学B(数研出版)	新課程 書き込み式シリーズ (標準) Study-Up ノート 数学Ⅱ+B

1 科目の目標と評価の観点

(数学B)

目標	ベクトル，数列または確率分布と統計的な推測について理解させ，基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り，事象を数学的に考察し表現する能力を伸ばすとともに，それらを活用する態度を育てる。			
評価の観点	関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	知識・理解
	ベクトル，数列または確率分布と統計的な推測に関心をもつとともに，それらを事象の考察に活用して数学的論拠に基づいて判断しようとする。	事象を数学的に考察し表現したり，思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して，ベクトル，数列または確率分布と統計的な推測における数学的な見方や考え方を身に付けている。	ベクトル，数列または確率分布と統計的な推測において，事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。	ベクトル，数列または確率分布と統計的な推測における基本的な概念，原理・法則などを体系的に理解し，知識を身に付けている。

2 年間学習計画・定期考査

学期	月	学習内容「章名」(時数)	学習内容「節名・項目名」(時数)	考 査
1	4	<<数学B>> 第3章 数列 簡単な数列とその和及び漸化式と数学的帰納法について理解し，それらを事象の考察に活用できるようにする。	1. 数列と一般項 2. 等差数列 3. 等差数列の和 4. 等比数列 5. 等比数列の和 6. 和の記号 Σ 7. 階差数列 8. いろいろな数列の和 9. 漸化式 10. 数学的帰納法	1 学期期末
	5			
	6			
	7			
2	9	第1章 平面上のベクトル 平面上のベクトルの基本的な概念について理解し，その有用性を認識するとともに，事象の考察に活用できるようにする。	1. ベクトル 2. ベクトルの演算 3. ベクトルの成分 4. ベクトルの内積 5. 位置ベクトル 6. ベクトルの図形への応用 7. 図形のベクトルによる表示	2 学期中間
	10			
	11			
3	12	第2章 空間のベクトル 空間上のベクトルの基本的な概念について理解し，その有用性を認識するとともに，事象の考察に活用できるようにする。	1. 空間の点 2. 空間のベクトル 3. ベクトルの成分 4. ベクトルの内積 5. ベクトルの図形への応用 発展. 同じ平面上にある点 6. 座標空間における図形 発展. 平面の方程式	2 学期期末 学年末考査
	1			
	2			

